

【高等部の学習の様子③】



高等部の家庭科では、生活の自立に必要な家族・家庭、衣食住、消費や環境等についての基礎的な理解を図りながら、それらに係る技能を身に付けることができるように、日々の生活の中から課題を見だし、課題を解決する力もバランスよく育むように授業を行っています。

5月19日(木)の3年生の家庭科では、醤油がついたワイシャツの汚れを洗った実習の結果を見比べました。

一週間前の醤油とその場でつけた醤油では、汚れの落ち方が違うことに生徒も気づきました。

実習の結果から「家庭で食事をしていて醤油をこぼしてしまったら、どうしたらいいですか。」という発問に、**生徒からは「醤油がこぼれた場合は、すぐに洗うと消える！」**と日常生活の具体的な場面と関連付けながら、課題解決するための力が育まれる瞬間がありました。



また、落ちなかった醤油の染みは、「酵素系漂白剤」を使って汚れを落とす実習も行い、洗剤の後ろにある表記をよく見ながら漬けおくなど、基礎的な技能を身に付けることもできました。